



政府統計

報道関係者 各位

令和 7 年 3 月 14 日

【照会先】

政策統括官付参事官付保健統計室

室 長 清水 貴也

専門官 江口丹衣奈

受療行動統計係

(代表電話) 03(5253)1111(内線7518)

(直通電話) 03(3595)2958

令和 5 (2023) 年受療行動調査 (確定数) の結果を公表します

厚生労働省では、このほど、「令和 5 (2023) 年受療行動調査 (確定数)」の結果を取りまとめたので公表します。

受療行動調査は、医療施設を利用する患者に対し、医療を受けた時の状況や満足度などについて、今後の医療行政の基礎資料を得ることを目的に、3 年ごとに実施しています。

この調査結果は、「令和 5 (2023) 年受療行動調査 (概数)」(令和 6 年 9 月 20 日公表) について、「令和 5 (2023) 年医療施設 (静態) 調査」(令和 6 年 11 月 22 日公表) 及び「令和 5 年 (2023) 患者調査」(令和 6 年 12 月 20 日公表) とのデータ・リンケージ及び再集計により、概数であった数値を確定数とし、さらに患者調査の調査項目とのクロス集計による図表を掲載したものです。

【調査結果のポイント】

○診察時間 (主な傷病分類別、外来患者のみ)

「5 分未満」は「腎尿路生殖器系の疾患」で 34.3%、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」で 31.9%、「30 分以上」は「消化器系の疾患」で 8.9%、「精神及び行動の障害」で 6.7% と高くなっている【7 頁 図 5】

○自覚症状の有無 (主な傷病分類別、外来患者のみ)

「自覚症状がなかった」は、「新生物<腫瘍>」で 47.4%、「内分泌、栄養及び代謝疾患」で 45.3% と高くなっている【9 頁 図 8】

○満足度 (主な傷病分類別)

医師による診療・治療内容に対する満足度は、

「満足 (注 1)」が高いのは、外来患者では「呼吸器系の疾患」で 66.1%、「新生物<腫瘍>」で 65.8%、入院患者では「眼及び付属器の疾患」で 91.1%、「新生物<腫瘍>」で 80.2%

「不満 (注 2)」が高いのは、外来患者では「精神及び行動の障害」で 9.3%、「腎尿路生殖器系の疾患」で 7.7%、入院患者では「精神及び行動の障害」で 13.2%、「神経系の疾患」で 8.6%【13 頁 図 12、14 頁 図 13】

注 1 : 「満足」は「非常に満足している」「やや満足している」の合計である。

2 : 「不満」は「非常に不満である」「やや不満である」の合計である。

詳細は、別添概況をご覧ください。